

評価指標 及び 達成をめざすSDGs (一部抜粋)

【幼児教育の推進】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	すべての幼稚園・保育園・認定こども園で、地域の自然や地域の人の触れ合い、多様な文化に触れる機会をもった総数	283 回	300 回
成果	幼稚園評価や保護者アンケートなどにおいて、幼児教育に理解を示す回答をしている保護者の割合	82%	90%



【学力の育成】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	教職員の指導力や授業力の向上をめざした校内研修会において、指導主事を活用した回数	204 回	220 回
成果	標準学力調査における標準スコアの平均値	小 49.1 (R3) 中 49.4 (R3)	小 50.0 中 50.3



【郷土教育の推進】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	教育内容と教育活動に必要な地域の「人」「もの」「こと」を効果的に組み合わせた指導計画を作成している学校の割合	55%	74%
成果	地域の行事に参加している児童生徒の割合	小 71.1% 中 54.4%	小 77% 中 65%



【生徒指導の充実】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	不登校児童生徒が、教職員以外の支援や指導を受けている割合	小 35.1% 中 40.1%	小 55% 中 60%
成果	Q-U (学級満足度尺度調査) において、自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合	小 63.8% 中 61.7%	小 65% 中 65%



【地域とともにある学校づくりの推進】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	全小中学校で、コミュニティ・スクールに係る啓発活動や充実に図るための研修会を行った総回数	15 回	20 回
成果	コミュニティ・スクールを導入している学校の割合	51.1% (R3)	100%



【教職員が働きやすい環境づくり】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	衛生委員会等において、教職員の健康の保持増進を図るための協議を年間 2 回以上開催した学校の割合	32%	74%
成果	ストレスチェックにおける高ストレス判定者の割合	11.7%	9.7%



【生涯学習の推進】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	公民館における家庭教育・家庭生活講座数	216 講座	350 講座
成果	公民館利用者アンケートで、「満足・やや満足」と回答した利用者の割合	80.0%	100%



【読書活動の推進】

評価する際の指標		現状値 (R2)	目標値 (R6)
活動	全小中学校の学校図書館貸出冊数	92,771 冊	120,000 冊
成果	授業時間以外に 10 分以上読書をする子どもたちの割合	小 66.5% 中 44.7%	小 70% 中 50%



概要版

松阪市教育ビジョン

基本理念

夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり

近年、少子高齢化や人口減少、ICTの活用やグローバル化などが進み、また、新型コロナウイルス感染症により社会情勢が急激に変化したことに伴い、家庭環境や教育環境といった子どもたちを取り巻く環境も大きく変化しています。子ども一人ひとりが抱える課題も複雑化、多様化する中で、いじめや不登校だけでなく、デジタル教育格差など新たな問題も指摘されてきています。

このような社会変化の激しい時代を生き抜くためにも、子どもたちには、未来を切り拓く力を持つことが求められます。そのような力を子どもたちに身に付けさせるために、学校での指導や支援はもちろんのこと、家庭や地域と連携、協働して教育力を高めあうことで、



すべての子どもたちが安心して生活し、社会の中で自立しようと意欲的に学べる学習環境を整備していきます。

また、子どもたちだけでなく、教育の前段階である子育てをする保護者への支援や、誰もが学びたいときに学び、スポーツを楽しみ、文化芸術に親しむなど、生涯を通じて学び続けることができる環境を整備していきます。

基本方針

基本理念に基づき、家庭や地域、学校が協働し、本市の未来を担う子どもたちを以下の方針により育てることをめざし、重点的に施策を講じます。

- 一人ひとりの個性を大切にし、意欲的に未来を切り拓く子どもを育てます
- ふるさと・松阪に誇りをもち、豊かな心と自主性や社会性を備えた子どもを育てます
- 夢と希望をもち、可能性を最大限に発揮できる教育環境の整備をめざします
- スポーツや文化の振興を図るとともに、誰もがいつまでも学び、活躍できる環境づくりに努めます



令和4年度～令和7年度
松阪市教育委員会

29の教育施策

基本理念

夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり

<就学前教育>

- ① 幼児教育の推進
- ② 子育て支援の推進



<確かな学力>

- ③ 学力の育成
- ④ グローバル教育の推進



<教育の情報化>

- ⑤ 教育の情報化の推進

<外国人児童生徒教育>

- ⑥ 外国人児童生徒教育の推進

<特別支援教育>

- ⑦ 特別支援教育の推進

<豊かな心>

- ⑧ 道徳教育の推進
- ⑨ 郷土教育の推進
- ⑩ 人権教育の推進
- ⑪ キャリア教育の推進
- ⑫ 環境教育の推進



<安全安心な学びの場>

- ⑬ 生徒指導の充実
- ⑭ 安全教育の推進
- ⑮ 防災教育の推進

<健やかな体>

- ⑯ 体力の向上
- ⑰ 健康教育の推進
- ⑱ 食育の推進



<学びを支える学校>

- ⑲ 地域とともにある学校づくりの推進
- ⑳ 教職員が働きやすい環境づくり

<教職員の資質向上>

- ㉑ 教職員研修の充実



<学校施設の充実>

- ㉒ 学校施設の充実



<社会教育>

- ㉓ 生涯学習の推進
- ㉔ 読書活動の推進
- ㉕ 青少年健全育成の充実



<スポーツの振興>

- ㉖ 生涯スポーツの充実
- ㉗ スポーツ環境の整備



<文化の継承と創造>

- ㉘ 文化芸術の振興
- ㉙ 文化財の保護

取組内容（一部抜粋）

・地域性を生かし、自然やさまざまな人々、多様な文化に触れる体験を通して、子どもたち一人ひとりに「生きる力」の基礎を育む教育活動に取り組みます。

【幼児教育の推進】

・言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成するため、各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を進めます。

【学力の育成】

・学んだ成果を、学校や家庭、地域に発信することはもとより、ICTを活用して他地域の人々と交流したり、情報を発信したりする活動を取り入れ、異文化交流を進めるとともに、我が国や郷土の魅力の再発見へとつなげます。

【郷土教育の推進】

・日頃の学校生活における見守りや家庭訪問、いじめアンケート調査や教育相談等から子どもたちの実態を把握し、いじめや不登校等の早期発見、早期対応、早期解消に向けた取組を進めていきます。

【生徒指導の充実】

松阪市教育ビジョンに基づき、家庭や地域、学校が協働し、本市の未来を担う子どもたちを育てるため、29の教育施策に基づいた取組を進めます！



・教職員、保護者、地域住民等にコミュニティ・スクールの趣旨や設置により期待される効果について啓発したり、先進事例等を紹介したりします。

【地域とともにある学校づくりの推進】

・学校や教職員が担う業務の明確化・適正化を進めるとともに、調査・会議等の見直しや業務の簡素化・効率化に取り組みます。

【教職員が働きやすい環境づくり】

・子どもたちの放課後や休日の居場所づくりを進めます。
・地域住民の身近な交流の場、学びの場、創造の場としての公民館施設の整備・充実に努めます。

【生涯学習の推進】

・子どもの発達段階に応じて、興味関心を尊重しながら、子どもが本に出会うきっかけづくりや読書習慣の基礎づくりができるよう、令和2年3月に改定した「第三次松阪市子ども読書活動推進計画」を基に取組を行います。

【読書活動の推進】